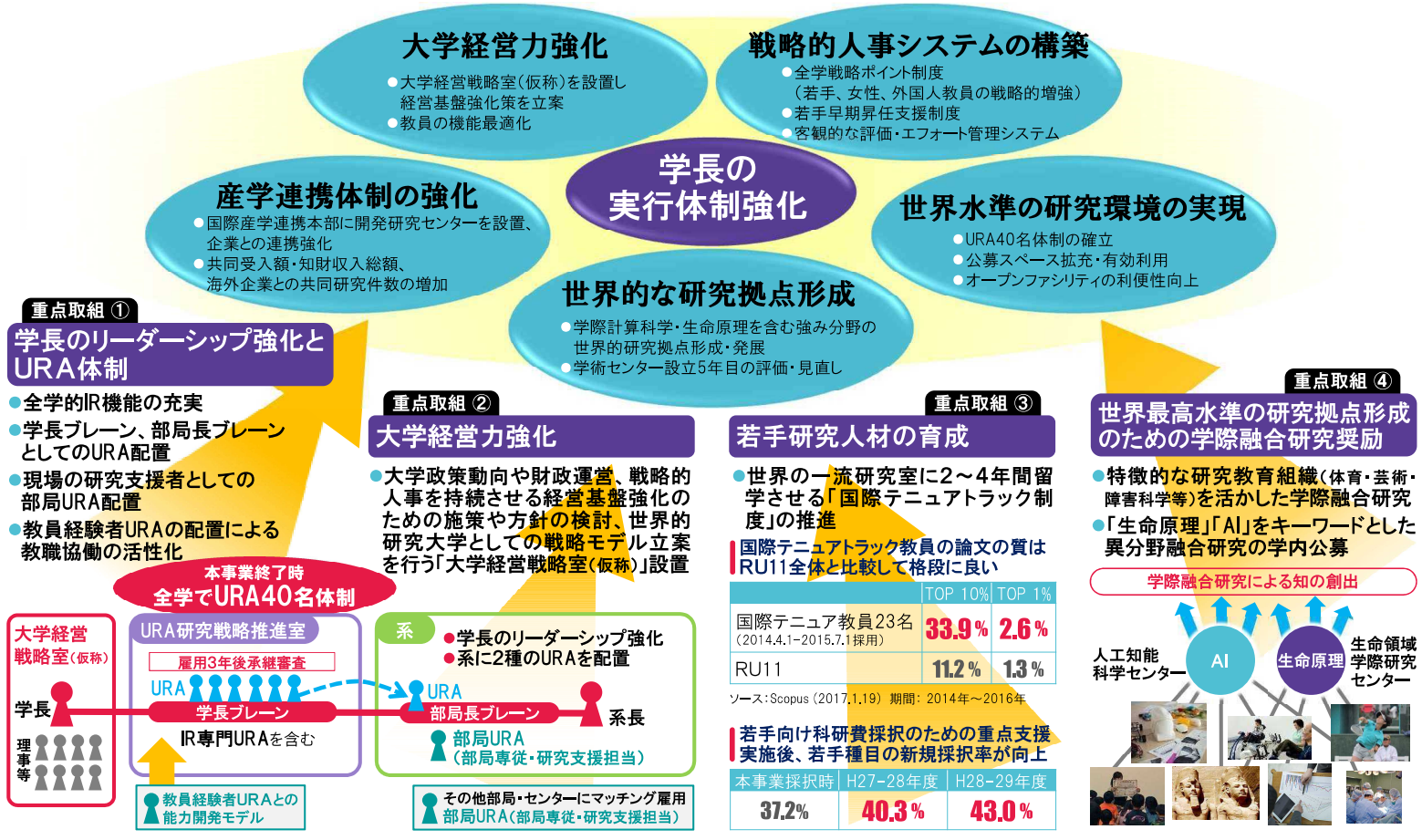


新たな学問分野を創出し世界に存在感を放つフロントランナーへ



中間評価結果

評点区分: A

全体に対する所見

学長のリーダーシップの下、事業が進められており、着実に成果を創出していることは評価できる。本事業終了後も継続することのできる仕組み作りが期待される。

当初構想・計画の進捗状況に対する所見

URA の整備が進んでおり、URA の部局化による業務推進促進策による成果も確認され、つくば研究学園都市の特徴を生かした取組が進められていることは評価できる。

今後5年間の将来構想に対する所見

質、量を考慮した最適な URA の配置と URA の育成について引き続き検討するとともに、目標の達成に向けて、時間軸を明確にしたうえで活動を行うことが必要と考えられる。